

平成30年度事業報告書

1. 基本方針

平成30年度の事業計画書に基づき、下記のとおり事業を実施した。

2. 事業内容

(1) 人権に関する教育・啓発事業（公益1）

① 人権講座・セミナーの実施事業

ア. 芝大門人権講座の開催

人権意識の普及高揚を目的に、一般市民を対象に、身近に存在するさまざまな人権課題などをテーマとした芝大門人権講座を12回開催し、延べ446人の参加者があった。

○ 第1回目

開催日：2018(平成30)年4月7日(土)

テーマ：「国立ハンセン病資料館見学と人権の森、桜並木を巡る」

開催場所：国立ハンセン病資料館（東京都東村山市）

参加者数：52人

○ 第2回目

開催日：2018(平成30)年5月11日(金)

テーマ：「生きる支援と『いのちの総合相談会』

～自殺者数を半減させた『秋田モデル』のこれから～

講師：佐藤久男

(特定非営利活動法人あきた自殺対策センター・蜘蛛の糸 理事長)

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：27人

○ 第3回目

開催日：2018(平成30)年6月22日(金)

テーマ：「組織のなかの多様性と向き合う

～セクシュアルマイノリティの視点から～

講師：加藤悠二(特定非営利活動法人虹色ダイバーシティ東京スタッフ)

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：53人

○ 第4回目

開催日：2018(平成30)年7月9日(月)

テーマ：「職場におけるメンタルヘルス

～ACEs(子ども時代の逆境体験)から考える～

講師：園田京子(米国ニューメキシコ州認定臨床心理カウンセラー)

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：63人

○ 第5回目

開催日：2018(平成30)年8月28日(火)

テーマ：「北朝鮮による拉致問題と拉致認定～拉致被害者等と家族の人権侵害」

講師：村尾建兒(特定失踪者問題調査会 副代表)

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：24人

- 第6回目
開催日：2018(平成30)年9月20日(木)
テーマ：「発達障がいのある人の就労」
講師：梅永雄二(早稲田大学教育・総合科学学術院教授)
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：45人
- 第7回目
開催日：2018(平成30)年10月29日(月)
テーマ：「DVのない社会をめざして ～アフターDVと加害更生
／被害者と加害者の双方からの取り組み～」
講師：宗像美由(一般社団法人Turn to smile(タントスマイル)代表)
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：43人
- 第8回目
開催日：2018(平成30)年11月14日(水)
テーマ：「人権、人道、自衛権 ～紛争予防と平和構築の視点から～」
講師：伊勢崎賢治(東京外語大学総合国際学研究院教授)
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：26人
- 第9回目
開催日：2018(平成30)年12月7日(金)
テーマ：「病気と人権 ー治療と仕事の両立ー」
講師：天野慎介(一般社団法人グループ・ネクサス・ジャパン理事長)
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：12人
- 第10回目
開催日：2019(平成31)年1月10日(木)
テーマ：「高齢者と人権～介護と認知症について人権的視点で考える～」
講師：和田行男(株式会社大起エンゼルヘルプ)
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：29人
- 第11回目
開催日：2019(平成31)年2月23日(金)
テーマ：「災害と人権～『我慢するのが当たり前?』災害関連死を防ぐために～」
講師：神原咲子(高知県立大学大学院教授)
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：40人
- 第12回目
開催日：2019(平成31)年3月7日(木)
テーマ：「炎上の構造とリスク ソーシャルメディアをどう使うべきか」
講師：吉野ヒロ子(帝京大学専任講師)
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：32人

イ. 特別セミナー等の開催

人権意識の普及高揚を目的に、一般市民を対象に、さまざまな人権課題などをテーマとした特別セミナー等を4回開催し、延べ91人の参加者があった。

○ 第1回目

開催日：2018(平成30)年11月22日(木)

テーマ：「移民受け入れに向かう日本？—外国人との共生の課題と展望」

講師：毛 受 敏 浩 (公益財団法人日本国際交流センター執行理事)

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：30人

○ 第2回目

開催日：2018(平成30)年12月18日(火)

テーマ：写真展「ハンセン病を考えることは、人間を考えること」

トークイベント

講師：富 永 夏 子 (日本財団フォトグラファー)

梶 田 恵理子 (NPO法人わびねす代表理事)

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：28人

○ 第3回目

開催日：2019(平成31)年1月15日(火)

テーマ：「ハンセン病と人権～どんな人も、人は人★ハンセン病問題に学ぶ～」

講師：黒 尾 和 久 (国立ハンセン病資料館・重監房資料館部長)

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：18人

○ 第4回目

開催日：2019(平成31)年1月25日(金)

テーマ：「差別の背景にあるもの ～ハンセン病から考える人権～」

講師：藪 本 雅 子 (フリーアナウンサー)

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：15人

ウ. コンパシートセミナーの開催

人権教育総合マニュアル「コンパシート」を使用し、参加・体験型人権教育の理論及び実践方法の習得を目的にセミナーを7回開催し、延べ124人の参加者があった。

【講師】福 田 弘

(公益財団法人人権教育啓発推進センター上級特別研究員)

【開催場所】公益財団法人人権教育啓発推進センター

<基礎コース>

- | | | | |
|--------|-------------|-----------|-----|
| ○ 第1回目 | 2018(平成30)年 | 6月15日(金) | 11人 |
| ○ 第2回目 | 2018(平成30)年 | 7月28日(土) | 15人 |
| ○ 第3回目 | 2018(平成30)年 | 9月29日(土) | 9人 |
| ○ 第4回目 | 2018(平成30)年 | 11月30日(金) | 19人 |

<中級コース>

- | | | | |
|--------|-------------|-----------------|-----|
| ○ 第1回目 | 2019(平成31)年 | 1月18日(金)～19日(土) | 24人 |
|--------|-------------|-----------------|-----|

<実践コース>

- 第1回目 2019(平成31)年 2月14日(木)～15日(金) 25人

<上級コース>

- 第1回目 2019(平成31)年 3月14日(木)～16日(土) 21人

エ. CSR(企業の社会的責任)と人権セミナーの開催

企業が行う人権啓発活動等を支援することを目的とした企業幹部等向けセミナーを3回開催し、延べ303人の参加者があった。

- 奈良会場
開催日: 2018(平成30)年 9月 7日(金)
開催場所: 奈良県文化会館(奈良県奈良市)
来場者数: 44人
- 東京会場
開催日: 2018(平成30)年10月11日(木)
開催場所: ニッショーホール(東京都港区)
来場者数: 225人
- 大分会場
開催日: 2018(平成30)年11月13日(火)
開催場所: 全労災ソレイユ(大分県大分市)
来場者数: 34人

オ. えせ同和行為をはじめとする不当要求行為対策セミナーの開催

企業が行う人権啓発活動等を支援することを目的とした、えせ同和行為をはじめとする不当要求行為対策セミナーを7回開催し、延べ520人の参加者があった。

- 盛岡会場
開催日: 2018(平成30)年 9月26日(水)
開催場所: マリオス(岩手県盛岡市)
来場者数: 44人
- 千葉会場
開催日: 2018(平成30)年10月 5日(金)
開催場所: ペリエホール(千葉県千葉市)
来場者数: 179人
- 鳥取会場
開催日: 2018(平成30)年10月25日(木)
開催場所: とりぎん文化会館(鳥取県鳥取市)
来場者数: 34人
- 津会場
開催日: 2018(平成30)年11月21日(水)
開催場所: ベルセ島崎(三重県津市)
来場者数: 54人
- 和歌山会場
開催日: 2018(平成30)年12月12日(水)
開催場所: 和歌山ビッグ愛(和歌山県和歌山市)
来場者数: 53人

- 高知会場
開催日：2019(平成31)年 1月11日(金)
開催場所：高新文化ホール（高知県高知市）
来場者数：40人
- 熊本会場
開催日：2019(平成31)年 2月19日(火)
開催場所：TKPカーデンシティ熊本（熊本県熊本市）
来場者数：116人

カ．企業におけるCSR・人権担当者向け実践講座の開催

企業における人権啓発活動の普及高揚を促進することを目的に、企業活動の中に人権的視点を取り入れた実践的な講座を6回開催し、延べ478人の参加者があった。

- 東京会場（1回目）
開催日：2018(平成30)年 9月 4日(火)
開催場所：大手町サンスカイルーム（東京都千代田区）
来場者数：113人
- 神戸会場
開催日：2018(平成30)年10月30日(火)
開催場所：神戸国際会館（兵庫県神戸市）
来場者数：76人
- 高松会場
開催日：2018(平成30)年12月18日(火)
開催場所：サンポートホール高松（香川県高松市）
来場者数：64人
- 東京会場（2回目）
開催日：2019(平成31)年 1月17日(木)
開催場所：大手町サンスカイルーム（東京都千代田区）
来場者数：103人
- 京都会場
開催日：2019(平成31)年 1月29日(火)
開催場所：メルパルク京都（京都府京都市）
来場者数：62人
- 北九州会場
開催日：2019(平成31)年 2月 5日(火)
開催場所：北九州国際会議場（福岡県北九州市）
来場者数：60人

キ．世界人権宣言・人権擁護委員制度70周年記念シンポジウムの実施

一般市民を対象に、世界人権宣言・人権擁護委員制度70周年の節目にあたり、人権尊重意識の普及高揚を図ることを目的に記念シンポジウムを開催し、延べ401人の参加者があった。

また、全国規模での人権尊重意識の普及高揚を図ることを目的に、同シンポジウムの内容を全国紙にも掲載し広報した。

- 東京会場
開催日：2018(平成30)年12月 1日(土)
開催場所：イイノホール(東京都千代田区)
来場者数：401人
- 新聞広報の実施
【採録記事】
 - ・朝日新聞全国版(朝刊)
 - 掲載日：2019(平成31)年1月13日(日)

ク. 世界人権宣言採択70周年記念フォーラムの実施

世界人権宣言・人権擁護委員制度70周年の節目にあたり、国際法研究者、憲法学者、実務家により、世界人権宣言の法的性格について検討し、今日及び将来の国際社会、国内社会において世界人権宣言が持つ意義及び役割について考えることを目的に記念フォーラムを開催し、延べ77人の参加者があった。

- 東京会場
開催日：2018(平成30)年11月 2日(金)
開催場所：日本財団ビル(東京都港区)
来場者数：77人

ケ. 人権シンポジウムの実施

一般市民を対象に、震災と人権をテーマとした人権シンポジウムを開催し、延べ160人の参加者があった。

- 高知会場
開催日：2018(平成30)年11月10日(土)
開催場所：高知市文化プラザかるぽーと(高知県高知市)
来場者数：160人

コ. インターネット人権フォーラムの実施

一般市民を対象に、インターネットにおける人権問題への周知及び人権意識の普及高揚を図ることを目的にインターネット人権フォーラムを開催し、延べ136人の参加者があった。

- 横浜会場
開催日：2019(平成31)年1月19日(土)
開催場所：神奈川県民ホール小ホール(神奈川県横浜市)
来場者数：136人

サ. ハンセン病に関する「親と子のシンポジウム」の実施事業

ハンセン病療養所及び入所者に対する非難・誹謗中傷等の差別や偏見を解消することを目的に「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』」を開催し、256人の参加者があった。

また、人権尊重意識の普及高揚を図ることを目的に、開催したシンポジウムの内容を新聞に掲載し広報した。

- 青森会場
開催日：2018(平成30)年 7月21日(土)
開催場所：青森公立大学・講堂(青森県青森市)
来場者数：256人

※ 新聞広報の実施

【採録記事】

- 読売KODOMO新聞
掲載日：2018(平成30)年 8月23日(木)
- 読売中高生新聞
掲載日：2018(平成30)年 9月14日(金)
- 朝日小学生新聞
掲載日：2018(平成30)年 8月23日(木)

- 毎日小学生新聞
掲載日：2018(平成30)年 8月24日(金)
- 毎日新聞「News がわかる」
掲載時期：2018(平成30)年11月号

② 人権に関するマスメディアを活用した広報事業

ア. インターネット人権啓発事業(ウェブ広報)

- Googleディスプレイネットワーク(GDN)+Yahoo!ディスプレイネットワーク(YDN)

※法務省が指定するウェブサイトにて広報

2018(平成30)年11月26日(月)~2018(平成30)年12月27日(木)

イ. 全国一斉人権啓発活動の実施事業

- 新聞広報(鼎談)の実施

朝日新聞全国版(朝刊)

川淵三郎氏・山下貴司法務大臣

掲載日：2018(平成30)年11月30日(金)

- イベントでの法務省ブースの設置(夏休み2018 宿題自由研究大作戦)

○特設ブース

北澤豪氏のトークショー

○通常ブース

ボッチャ体験

映像上映「自分の胸に手をあてて」「勇気のお守り」

紙芝居「ずっと、ともだちでいたいから」「ぼくのきもち きものきもち」

高齢者体験

車いす体験

じんけん自己診断

ユニバーサルデザインについて

人権教室

※実施期間：2018(平成30)年7月26日(木)~2018(平成30)年7月28日(土)

- 世界人権宣言・人権擁護委員制度70周年シンポジウム(東京)の事前広報

<媒体>

○朝日新聞(都内版朝刊)モノクロ半5段 掲載

※部数：3,469,027部(朝刊)

○朝日新聞（都内版夕刊）モノクロ半2段 2回 掲載

※部数：1,119,343部（夕刊）

1回目：2018（平成30）年11月9日（金）

2回目：2018（平成30）年11月19日（月）

○1都3県のTOHOシネマズ系劇場11劇場のシネアドでの広報

2018（平成30）年11月23日（金）～2018（平成30）年11月29日（木）

○「AERA」、「週刊朝日」、「週刊文春」へのパブリシティ広告の掲載

※AERA 部数：77,698部

※週刊朝日 部数：123,488部

※週刊文春 部数：613,368部

2018（平成30）年11月13日（火）

○Googleディスプレイネットワーク（GDN）+Yahoo!ディスプレイネットワーク（YDN）での広報

2018（平成30）年11月12日（月）～2018（平成30）年11月22日（木）

●インターネット人権フォーラム（横浜）の事前広報

<媒体>

○朝日新聞（神奈川県版夕刊）モノクロ半2段 2回 掲載

※部数：326,079部（朝刊）

1回目：2018（平成30）年12月21日（金）

2回目：2018（平成30）年12月27日（木）

○朝日新聞（神奈川県版朝刊）モノクロ半5段 掲載

※部数：754,530部（朝刊）

2018（平成30）年12月23日（日）

○「Number」へのパブリシティ広告を掲載

※Number 部数：137,978部

●チラシの作成

●動画を使った広報

YouTube インストリーム

2018（平成30）年11月26日（月）～2018（平成30）年12月27日（木）

(2) 人権に関する情報収集・提供事業（公益2）

① ホームページによる情報提供

人権に関する教育・啓発に関する情報を提供するとともに、当センターの活動内容の広報や、法人情報の公開を行った。

○ ホームページアクセス数：518,851件

○ 全国の人権啓発イベント情報、定期上映会のお知らせ等の掲載

○ イベントの開催に関する情報（講演・研修・セミナー等）掲載

○ 海外の人権関係機関等とのリンク

○ 当センター発行の冊子、ビデオや社会貢献グッズ等の情報掲載 等

② 人権ライブラリー事業

地方公共団体、各種研究団体等で制作した人権に関する書籍・図画・ビデオ等を収集し、公益財団法人人権教育啓発推進センター内に設置した「人権ライブラリー」において、人権関係情報として閲覧・貸出等広く一般の人々に提供した。

また、全国の地方公共団体が制作した人権啓発資料を収集し、人権ライブラリーの資料として貸出、展示等を行うとともに、優秀な作品を選出し、法務大臣表彰を行った。

その他、絵本等の「読み語り」を3回開催し、延べ115人の参加者があった。

<法務大臣表彰関係>

- 作品数：1,075点
- 受賞作品：次のとおり。
 - ・最優秀賞
岡山県倉敷市（出版物）
 - ・優秀賞
愛知県（ポスター部門）
大分県（出版物部門）
福岡県（新聞広告部門）
福岡県北九州市（映像作品部門）

<書籍・ビデオ等の収集状況>（2019（平成31）年3月31日現在）

- 書籍、資料等 15,549冊
- ビデオテープ（DVD含む） 1,841本
- 16mmフィルム 42本
- 展示パネル 52点
- 音声資料 10点

<利用実績>（2018（平成30）年4月1日～2019（平成31）年3月31日）

- 人権ライブラリー来館者数 6,207人
- 人権ライブラリーメールマガジン購読者数 4,523人
- 総貸出件数 1,127件
- 総貸出資料数 2,044件
- ライブラリーホームページアクセス件数 163,578件

<「読み語り」の開催>

- 第1回
開催日：2018（平成30）年 8月21日（火）
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：65人
- 第2回
開催日：2018（平成30）年10月25日（木）
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：20人
- 第3回
開催日：2019（平成31）年 2月22日（金）
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：30人

- ③ 人権教育・啓発情報誌「アイユ」の発行
人権に関する総合的な情報誌として、定期刊行物「アイユ」（月刊）を発行した。
発行部数：13,200部/月

④ 人権に関する国際的な情報の提供

国連人権高等弁務官事務所（UNHCHR）が発行するプレスリリースを翻訳し、ホームページに掲載して当該情報を提供した。

(3) 人権に関する支援事業（公益3）

① 人権に関する支援事業

ア. 会員との共催事業

地方公共団体等が行う人権啓発活動を支援するため、当センターが企画する啓発事業を会員の地方公共団体等と共催して以下のとおり26回開催し、延べ2,765人の参加者があった。

<参加型人権教育セミナー「コンパシート・セミナー」の実施>

○ 大分会場（大分県と共催）

開催日：2018（平成30）年 7月18日（水）

開催場所：大分県消費生活・男女共同参画プラザアイネス（大分県大分市）

参加者数：83人

○ 北九州会場（福岡県北九州市と共催）

開催日：2018（平成30）年 9月 6日（木）

開催場所：北九州市立男女共同参画センタームーブ（福岡県北九州市）

参加者数：45人

○ 岐阜会場（岐阜県岐阜市と共催）

開催日：2018（平成30）年11月13日（火）

開催場所：岐阜市役所（岐阜県岐阜市）

参加者数：75人

<「同和問題の現状と解決への展望」セミナーの実施>

○ 熊本会場（熊本県と共催）

開催日：2018（平成30）年 7月 4日（水）

開催場所：熊本市民会館（熊本県熊本市）

参加者数：381人

○ 杵築会場（大分県杵築市と共催）

開催日：2018（平成30）年 8月 4日（土）

開催場所：山香中央公民館（大分県杵築市）

参加者数：148人

○ 福井会場（福井県と共催）

開催日：2018（平成30）年11月 2日（金）

開催場所：福井県生活学習館（福井県福井市）

参加者数：178人

○ 石川会場（石川県と共催）

開催日：2018（平成30）年11月21日（水）

開催場所：石川県庁（石川県金沢市）

参加者数：95人

○ 加東会場（兵庫県加東市と共催）

開催日：2018（平成20）年12月 8日（土）

開催場所：東条文化会館コスミックホール（兵庫県加東市）

参加者数：125人

<ハラスメント最新情報ーあなたの理解で大丈夫ですか？ー セミナーの実施>

- 岐阜会場（岐阜県と共催）
開催日：2018(平成30)年 9月 5日(水)
開催場所：高山市民文化会館（岐阜県高山市）
参加者数：43人
- 室戸会場（高知県室戸市と共催）
開催日：2018(平成30)年 9月28日(金)
開催場所：室戸市役所（高知県室戸市）
参加者数：50人
- 高知会場（公益財団法人高知県人権啓発センターと共催）
開催日：2018(平成30)年11月 7日(水)
開催場所：公益財団法人高知県人権啓発センター（高知県高知市）
参加者数：101人
- 山口会場（山口県と共催）
開催日：2018(平成30)年12月21日(金)
開催場所：山口県庁（山口県山口市）
参加者数：387人

<性別で見る多様性と人権セミナーの実施>

- 愛知会場（愛知人権啓発企業連絡会と共催）
開催日：2018(平成30)年 8月 9日(木)
開催場所：刈谷市産業振興センター（愛知県刈谷市）
参加者数：130人
- 熊本会場（熊本県熊本市と共催）
開催日：2018(平成30)年10月11日(木)
開催場所：熊本市民会館（熊本県熊本市）
参加者数：202人
- 川崎会場（神奈川県川崎市と共催）
開催日：2018(平成30)年10月19日(金)
開催場所：川崎市役所（神奈川県川崎市）
参加者数：110人
- 羽生会場（埼玉県羽生市と共催）
開催日：2018(平成30)年10月27日(土)
開催場所：ワークヒルズ羽生（埼玉県羽生市）
参加者数：79人
- 今治会場（愛媛県今治市と共催）
開催日：2018(平成30)年11月26日(月)
開催場所：今治市民会館（愛媛県今治市）
参加者数：107人
- 日赤会場（東京都赤十字救護ボランティア活動推進協議会と共催）
開催日：2018(平成30)年12月 8日(土)
開催場所：日本赤十字社東京都支部（東京都新宿区）
参加者数：48人

- 小山会場（栃木県小山市と共催）
開催日：2018(平成30)年12月21日（金）
開催場所：小山市中央公民館（栃木県小山市）
参加者数：60人
- ガールスカウト会場（公益財団法人ガールスカウト日本連盟と共催）
開催日：2019(平成31)年 2月17日（日）
開催場所：宮崎県教育研修センター（宮崎県宮崎市）
参加者数：36人

<インターネットと人権セミナーの実施>

- 伊勢会場（三重県伊勢市と共催）
開催日：2018(平成30)年 7月 2日（月）
開催場所：御菌公民館（三重県伊勢市）
参加者数：42人

<障がい者と人権セミナーの実施>

- 長崎会場（長崎県と共催）
開催日：2018(平成30)年 5月31日（木）
開催場所：長崎県市町村会館（長崎県長崎市）
参加者数：41人
- 茨城会場（茨城県と共催）
開催日：2018(平成30)年 6月27日（水）
開催場所：茨城県水戸生涯学習センター（茨城県水戸市）
参加者数：90人

<「ワークショップで同和問題を学ぼう」セミナーの実施>

- 栃木会場（栃木県と共催）
開催日：2018(平成30)年 9月26日（水）
開催場所：栃木県庁（栃木県宇都宮市）
参加者数：26人
- あま会場（愛知県あま市と共催）
開催日：2018(平成30)年10月 3日（水）
開催場所：あま市美和総合福祉センターすみれの里（愛知県あま市）
参加者数：33人
- 安芸太田会場（広島県安芸太田町と共催）
開催日：2018(平成30)年10月17日（水）
開催場所：川・森・文化・交流センター（広島県安芸太田町）
参加者数：50人

イ. 後援事業

地方公共団体等が行なう人権啓発活動を支援するため、地方公共団体等の人権啓発活動の後援者となるとともに、後援した事業に関し人権教育・啓発情報誌「アイユ」や当センターホームページに掲載し、全国レベルで積極的に広報した。

- 第38回全国中学生人権作文コンテストの協賛
<主催>法務省、全国人権擁護委員連合会
<期間>2018(平成30)年4月1日（日）～2018(平成30)年12月4日（火）

- 第13回全国隣保館だよりコンテストの後援
 - <主催>全国隣保館連絡協議会
 - <期間>2018(平成30)年7月1日(日)～2018(平成30)年3月31日(日)
- 「ひょうご・ヒューマンフェスティバル 2018 in あさご」の後援
 - <主催>兵庫県、兵庫県教育委員会、朝来市、朝来市教育委員会、神戸地方法務局、公益財団法人兵庫県人権啓発協会、ひょうご人権ネットワーク会議、兵庫県人権啓発活動ネットワーク協議会、但馬人権啓発活動地域ネットワーク協議会、兵庫県人権擁護委員連合会、豊岡人権擁護委員協議会
 - <期間>2018(平成30)年8月18日(土)
- 中小企業庁委託平成30年度「情報モラル啓発セミナー・シンポジウム」の後援
 - <主催>公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所
 - <期間>2018(平成30)年9月27日(木)～2019(平成31)年2月28日(木)
- 「東京アルビニズム会議」の協力
 - <主催>公益財団法人日本財団
 - <期間>2018(平成30)年11月9日(金)
- ヒューマンフェスタとちぎ2018の後援
 - <主催>栃木県、栃木県教育委員会、栃木県人権教育・啓発推進県民会議、宇都宮地方法務局、栃木県人権擁護委員連合会、栃木県人権啓発活動ネットワーク協議会
 - <期間>2018(平成30)年11月10日(土)
- 第70回人権週間の後援
 - <主催>法務省・全国人権擁護委員連合会
 - <期間>2018(平成30)年12月4日(火)～10日(月)
- 平成30年度 人権のつどいの後援
 - <主催>兵庫県・兵庫県教育委員会・公益財団法人兵庫県人権啓発協会・ひょうご人権ネットワーク会議
 - <期間>2018(平成30)年12月5日(水)
- 「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウム2018宗像分野別実践交流会議の後援
 - <主催>宗像市、地方自治と子ども施策全国自治体シンポジウム実行委員会
 - <期間>2019(平成31)年2月11日(月)

ウ. 会員に対する支援事業

「アイユ」をはじめとする情報の提供や、制作したパンフレット、グッズ等を提供したほか、人権に関する最新の情報を提供することを目的とした会員特別セミナーを1回開催し、35人の参加者があった。

- 東京会場(東京都港区)
 - 開催日: 2019(平成31)年3月1日(金)
 - テーマ: 発達に障害のある子どもの人権
 - 開催場所: 公益財団法人人権教育啓発推進センター
 - 参加者数: 35人

② 人権研修等の実施事業

ア. 人権研修受託

企業及び地方公共団体等が従業員や職員に対して行う人権研修の企画立案等を支援し、企業及び地方公共団体等における人権研修を促進することを目的に、人権研修の企画立案等を受託した。

イ. 人権啓発指導者養成研修の実施

都道府県及び市区町村の人権啓発行政に携わる職員等を対象にして、地域における人権啓発・研修を行う指導者として必要なスキルと知識を修得することを目的に、人権啓発指導者養成研修会を3回開催し、延べ301人の参加者があった。

- 京都会場（京都府京都市）
場 所：メルパルク京都
実 施 日：2018（平成30）年9月12日（水）～14日（金）
参加者数：127人
- 東京会場（東京都港区）
場 所：世界貿易センタービル WTCコンファレンスセンター
実 施 日：2018（平成30）年10月17日（水）～19日（金）
参加者数：96人
- 福岡会場（福岡県福岡市）
場 所：アクロス福岡
実 施 日：2018（平成30）年11月6日（火）～8日（木）
参加者数：78人

ウ. 人権に関する国家公務員等研修の実施

人権教育・啓発に関する基本計画の趣旨に沿い、人権問題に関して、国家公務員等の理解と認識を深めることを目的に、国家公務員等研修会を2回開催し、延べ904人の参加者があった。

- 前期（東京都港区）
開 催 日：2018（平成30）年 9月19日（水）
開催場所：ニッショーホール
参加者数：473人
- 後期（東京都港区）
開 催 日：2019（平成31）年 2月13日（水）
開催場所：ニッショーホール
受講者数：431人

③ 人権啓発資料等の制作事業

ア. 人権啓発資料等の制作

各種人権機関等が実施する人権啓発活動を支援することを目的とした人権啓発資料等を以下のとおり制作した。

- 地方公共団体や企業等を対象とした、人権啓発パンフレットなど11種類制作。
<改訂版／10種類>
 - ・人権ポケットブック「罪を償った人と人権 ―刑を終えて出所した人―」
 - ・人権ポケットブック「アイヌの人々と人権」
 - ・人権ポケットブック「東日本大震災と人権」
 - ・人権ポケットブックⅡ「子どもの虐待」
 - ・人権ポケットブックⅡ「ドメスティック・バイオレンス（DV）」

- ・2050年 変わる日本 変わる社会 ―公務員と人権について考える―
- ・人権啓発パンフレット「心ひらこう」2019年版
- ・人権啓発パンフレット「人権について考える」2019年版
- ・人権啓発パンフレット「人権ア・ラ・カルト」2019年版
- ・人権啓発パンフレット「みんなが自分らしく
～性の多様性を考える～ 性的指向・性自認・性別表現」

<新刊／1種類>

- ・人権啓発パンフレット「マンガで考える身近な人権」
 - 法務省の人権擁護機関等が教材等として使用する人権啓発資料3種類制作。
 - ・「あなたは大丈夫？ 考えよう！ インターネットと人権」冊子
 - ・「障がいのある人の人と人権 ～誰もが住みよい社会を作るために～」冊子
 - ・世界人権宣言70周年リーフレット
 - 企業や官公庁、地方公共団体、公共職業安定所（ハローワーク）等への人権啓発を普及させることを目的としたパンフレット1種類制作。
 - ・平成29年度「企業の社会的責任と人権」セミナー概要パンフレット
 - 地方公共団体等各種団体がイベント等での配布や研修テキスト用などに使用する人権啓発資料等を増刷、頒布。
 - 企業を対象に、人権に関する研修やその他の研修に適した冊子・リーフレットを増刷し、希望者に無償配布。
- イ. 人権啓発ビデオの制作
- 各種人権機関等が実施する人権啓発活動を支援することを目的とした人権啓発資料等を以下のとおり制作した。
- 法務省の人権擁護機関等が人権啓発活動を実施する際の教材として使用することを目的に人権啓発ビデオ「障がいのある人と人権 ～誰もが住みよい社会をつくるために～」を制作した。
 - 企業や官公庁、地方公共団体、公共職業安定所（ハローワーク）等への人権啓発を普及させることを目的に人権啓発ビデオ「企業におけるCSR・人権に関する取組事例ビデオ Vol.2」を制作した。

ウ. 人権啓発資料の制作受託

地方公共団体や企業等における総合的な教育・啓発及び広報活動を支援するため、要望に応じた人権啓発資料等を制作した。

- ④ アイヌの人々を対象とした生活相談充実事業
アイヌの人々が抱えている人権に関する問題をはじめ、生活上の悩みなど、様々な困りごとの相談に対し、センター内に相談員を配置し、電話及び面談による相談を実施した。
- ⑤ 人権に関する調査・研究事業
 - ア. 同和問題に関する実態調査研究の実施事業
インターネットにおける同和問題に関する差別的表現等について、実態調査を行い、法務省に報告した。

イ. えせ同和行為実態調査の実施事業

えせ同和行為の実態(えせ同和行為の現状、手口の変化等)がどのようになっているかを明らかにするとともに、えせ同和行為を根絶するための今後の啓発活動の在り方を策定するための資料を得ることを目的にえせ同和行為の実態把握のためのアンケート調査を行い、法務省に報告した。

3. 運営関係

(1) 会員加入状況

	2018(平成30)年3月31日 現在会員数	2019(平成31)年3月31日 現在会員数
地方公共団体会員	217会員	214会員
企業・団体会員	24会員	24会員
個人会員	62会員	59会員
合 計	303会員	297会員

(2) 会議の開催

① 理事会の開催

ア. 平成30年度第1回理事会の開催

開催日：2018(平成30)年6月7日(木)

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

議 案

- 平成29年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)に関する件
- 公益財団法人人権教育啓発推進センター幹部会設置規則の改正に関する件
- 公益財団法人人権教育啓発推進センター公印規程の改正に関する件
- 平成30年度定時評議員会の招集に関する件

イ. 平成30年度第2回理事会の開催

開催日：2018(平成30)年7月3日(火)

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

議 案

- 代表理事及び業務執行理事の選任に関する件
- 代表理事及び業務執行理事の報酬に関する件
- 事務局長の任命に関する件
- 将来構想実行委員会の設置に関する件
- 顧問の委嘱に関する件

ウ. 平成30年度書面による理事会の決議

開催日：2018(平成30)年10月15日(月)

議 案：平成30年度臨時評議員会の招集に関する件

エ. 平成30年度第3回理事会の開催

開催日：2019(平成31)年3月20日(水)

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

議 案

- 2019年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)に関する件
- 2019年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件

② 評議員会の開催

ア. 平成30年度定時評議員会の開催

開催日：2018（平成30）年6月28日（木）

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

議案

- 平成29年度事業報告書（案）及び収支決算書（案）に関する件
- 補欠評議員の選任に関する件
- 役員任期満了に伴う選任に関する件

イ. 平成30年度臨時評議員会の開催

開催日：2018（平成30）年11月13日（火）

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

議案：補欠評議員の選任に関する件

(3) 将来構想実行委員会の実施

平成29年度に設置した将来構想検討委員会より、理事会に報告された、提言等を具体化するため、役員等で構成した将来構想実行委員会を設置し、提言内容の具現化のための検討等を行った。

(4) 社会貢献、環境問題等への取り組み

本年度は、次の事項について取り組みを行った。

<社会貢献の取り組み>

- 障がいのある人の経済的自立を支援する趣旨で、見積・企画競争へ授産施設の参加を促した。
- 障がいのある人の就労支援を目的とした、特定非営利活動法人日本セルフセンターが展開している、施設で働く障がいのある人の就労支援のための自動販売機を設置し、売上金の一部を関係機関に寄付した。
- 社会貢献活動の一環と位置付け、CO₂の削減、売却益で発展途上国の医療支援、障がい者・高齢者雇用促進を目的として使用済みのペットボトルキャップを収集し、関係機関へ寄付した。
- 職員、ライブラリー等センター利用者、ビル内、近隣の方々の緊急時に活用することを目的に、自動体外式除細動器（AED）を設置した。
- 地域福祉を目的に港区が実施しているボランティア推進事業への協力として、使用済みの切手を収集し寄付した。

<環境問題への取り組み>

- 資源の有効利用として、印刷物の再生紙使用、内部書類の裏紙使用及び環境負荷の少ないインク使用等を促進した。
- 省資源、省エネルギー対策の一環として、夏季におけるエコスタイルの奨励、冷暖房の使用の抑制及びノー残業デーの実施等を促進した。

<人権に配慮した取り組み>

- 各種講座やセミナーなどで、情報バリアフリーの促進の観点から手話通訳及び要約筆記を可能な限り準備した。

(5) 定款第40条第三号で定める付属明細書については、事業報告書及び収支決算書に詳細を記載しているため、別途作成しない。